

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；大塚 まさとし 中津市新大塚町 384 TEL・Fax 0979-22-6972
携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
URL（ホームページ） <http://www.m-ohtsuka.com/>



“5年前の教訓が生かされたのか・・・”

7月5日に発生した「九州北部豪雨」は、大分、福岡の両県で甚大な被害をもたらしました。中津市では、河川の氾濫や土砂崩れにより一般家屋の倒壊や損壊、床上・床下浸水などの被害が発生しました。

被災した皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

私も、被災地域の日も早い復旧、復興に取り組むとともに、防災・減災対策を推進し、安全で安心な住みよいまちづくりに向けて頑張ります。



山国町草本の土砂災害現場

■ 8月臨時議会で決まったこと。【抜粋】

九州北部災害の災害復旧にかかる第1回臨時市議会（8月議会）が、8月3日に開催されました。平成29年度一般会計補正予算等の予算議案4件、一般会計補正予算修正案1件を審議し、修正案を否決、原案を可決しました。

1. 平成29年度一般会計補正予算；補正額約15億円（補正後予算額433億1,651万円）

□農地及び農業用施設災害復旧事業；4億6,026万円

・農地及び農業用施設の災害復旧工事（100か所）、農地等災害復旧工事補助金（100か所）等

□林業用施設災害復旧事業；2億3,288万円

・林道等の災害復旧工事、土砂等撤去委託料、有害鳥獣侵入防止柵復旧事業補助金等

□道路・橋りょう災害復旧事業；約2億6,010万円

・市道（15か所）の災害復旧工事、土砂等撤去委託料、測量及び設計委託料、修繕料等
・橋りょう災害復旧工事（3か所）、測量及び設計委託料

□河川堤防災害復旧事業；約2億7,976万円

・河川堤防（50か所）の災害復旧工事、土砂等撤去委託料、修繕料、災害用原材料

□災害被災者住宅再建支援金；1,015万円

・災害により家屋が全壊、半壊若しくは床上浸水の被害を受けた住宅再建に係る支援金全壊（2戸）、半壊（3戸）、床上浸水（10戸）



■9月定例議会で決まったこと。【抜粋】

第3回定例市議会（9月議会）は、9月1日から29日の29日間開催されました。平成29年度一般会計補正予算等の予算議案10件、条例議案10件、その他議案4件、人事案件5件、報告案件3件、意見書10件、計51件を審議し、意見書2件を除き原案どおり可決しました。

1. 平成29年度一般会計補正予算；補正額4億1,926万円

（補正後予算額437億3,576万円）

□福祉避難所備蓄事業；約706万円

・市内16か所の福祉避難所に、簡易ベット・トイレ、自家発電機等の備蓄物資を配備（2か年事業）

□放課後児童健全育成事業；約1,104万円

・放課後児童クラブの支援員（認定資格取得者）の処遇改善

□子どもいきいきプレイルーム整備事業；2,370万円

・サンリブ中津店3階のトイレ新設、照明のLED化、看板設置、備品購入に係る経費を増額
 ・補助金総額；6,370万円（国費2,400万円、基金3,909万円、一般財源61万円）

※市の補助金交付要綱に、サンリブが施設を廃止する場合は、補助金にかかる固定資産の減価償却残額分を返還する旨を規定する。



□企業立地促進事業；約5,603万円

・進出企業（3社）、既存企業（5社）の増設及び新規従業員の雇用に対する助成

□児童館整備事業；約2億1,019万円

・南部童心児童館の建設に係る経費、鉄骨2階建て、延べ床面積590㎡
 ・未就学児から高校生の居場所づくり、地域子育て支援センターを併設 ※H31年4月開館予定



南部童心児童館の整備イメージ

□防犯対策事業；約1,079万円

・市内8カ所の認可保育所の非常通報施設や防犯カメラ等の設備等の整備に対する補助

□青の洞門・羅漢寺整備事業；550万円

・本耶馬溪インターチェンジ整備に伴う耶馬トピア駐車場（増設）の設計委託
 ・総事業費；1億5,250万円、駐車台数121台（現行68台）

2. 条例の制定・一部改正

□子どもいきいきプレイルームの設置及び管理に関する条例の制定

・中津駅南口のサンリブ中津店内に設置するプレイルームの運営に関する事項を規定
 ・開館時間；午前9時30分～午後6時まで（第1・第3月曜日、12/29～1/3を除く）
 ・対象；0歳から小学校就学前の子ども（保護者同伴）、保育園・幼稚園の遠足も可能
 ・使用料；無料 ※今年12月中にオープン予定

- 一般職の非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例の一部改正
 - ・非常勤職員の65歳定年を廃止
- 葬斎場及び火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ・風の丘葬斎場の斎場使用時間を午後5時まで延長
(現行午後3時)



3. 工事請負契約の締結

- 市営三沢住宅(C棟)建設工事の請負契約の締結
 - ・契約金額; 1億8,144万円
 - ・工期; H30年9月末
 - ・鉄筋コンクリート造2階建て1棟12戸(2DK8戸、3LDK4戸)

4. 中津市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の取り消し

- 今津郵便局、下郷郵便局による住民票の写し等の交付サービスを終了
 - ・マイナンバーカードにより住民票等がコンビニで取得できるため(H30年1月より)

5. 人事案件

- 中津市教育委員会委員の任命; 足利 由紀子さん(NPO法人水辺に遊ぶ会理事長)

6. 意見書 ※私たちの会派が提出したもの

- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書(採択)
- 政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意見書(採択)
- 北朝鮮によるミサイル発射と核実験に厳しく抗議する一方、粘り強い対話を通じた平和的解決を進めることを求める意見書(不採択)
- オスプレイの即時飛行禁止と撤退を求める意見書(不採択)

9月定例会市議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

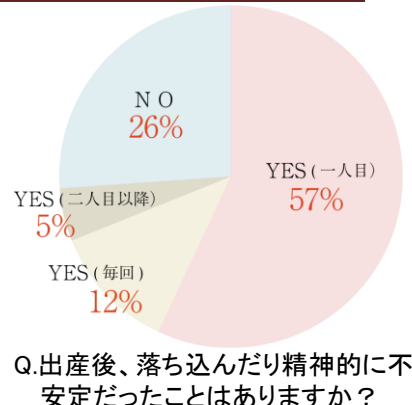
1. 子育て満足度No1をめざして
 - ①産後ケアの充実
 - ②難聴障害の早期発見に向けて
 - ③子ども医療費無償化の就学援助費支給対象者への拡大
2. 中津市産材を全国ブランドへ
 - ①中津市産材(スギ、ヒノキ)の特性とブランド化
 - ②市産材利用住宅促進事業補助金の対象木材の品質保証
3. 市役所、公立学校における情報収集環境の充実
4. 地方創生に逆行する施策の見直し
 - ①支所における教育センターの廃止
 - ②支所保健師の集中管理
 - ③支所課長の管理職手当の見直し



1. 子育て満足度 No.1 をめざして（抜粋）

（1）産後ケアの充実

〔情勢〕妊娠中や出産後の女性の心身の不調を早めにキャッチし、支援につなげようという取り組みが広がっています。厚生労働省は4月から、産後うつや新生児への虐待予防を図るため、産後2週間と1カ月の母親健診の費用助成を始めたほか、新たな政府の自殺総合対策大綱にも、産後ケアなど妊産婦の支援充実が盛り込まれています。



＜質問＞産後は、育児ストレスや生活環境の変化が大きく、心身の変調を起こしやすいと言われています。母親の精神状態は、子どもの情緒や発達にも大きな影響を与えます。そこで、産後2週間と1カ月の母子健診の費用や宿泊型、通所型産後ショートステイに対する助成をすべきと考えますが、如何ですか。

【答弁】妊娠期より産科・精神科の医療機関や子育ての関係機関との連携をとり、必要な産婦への継続的な個別支援を行なっています。助成については、今のところ考えていません。

（2）難聴障害の早期発見にむけて

〔情勢〕先天性の難聴は1000人に1～2人とされ、早期に発見し適切な教育を受ければ、聞いて話す力を身につけやすいと言われています。国は検査に対する公費補助を自治体の裁量で使える一般財源とし、地方自治体で取り組むよう通知しています。

＜質問＞

生後間もない赤ちゃんの聴覚を調べる「新生児聴覚スクリーニング」検査の中津市における受診率を伺います。

【答弁】今年4月1日以降、保健師が訪問した乳児で、新生児聴覚検査について把握できている249人のうち、受診者は245人、未受診者は4人でした。

＜質問＞

検査で早期発見しなければ、2歳を過ぎて言葉が出ず難聴を疑われるまで、治療や訓練が大幅に遅れる恐れがあります。そこで、難聴の早期発見に向けた新生児聴覚スクリーニング検査に対する助成を検討すべきと考えますが、如何ですか。



【答弁】新生児聴覚検査の実施状況の把握を行ない、要支援児や保護者に対する支援を行うと共に、他の市町村の状況、県の動向を見ながら、検査料の助成についても検討します。

2. 中津市産材を全国ブランドへ（抜粋）

（1）市産材利用住宅促進事業補助金の補助対象木材の品質保証

〔情勢〕市産材利用住宅促進事業補助金を活用した家を建築している方から、含水率25%以下の基準となっている人工乾燥材の梁（はり）に、カビが生えているとの苦情が寄せられました。

＜質問＞市は、材料検査の際、含水率の測定をしていません。また、材料納入業者から含水率の測定結果等の品質保証書の提出も求めています。

そこで、早急に、含水率計を購入し、材料検査の際に測定し、基準を満たしているかどうかを判断すべきと考えますが、如何ですか。



カビの生えた KD 材

【答弁】補助対象となるKD材(人工乾燥材)の測定器による含水率検査については、改めて現状調査を行ったうえ、検討したいと思います。

3. 地方創生に逆行する施策の見直し（抜粋）

（1）支所における教育センターの廃止

＜質問＞平成17年4月の山国教育センターの職員数は、管理職を含め5名、本年4月で教育委員会所管業務を担っている職員数は、管理職を含め3名となっています。業務内容は、概ね変わっていません。まちづくりは人づくりと言えます。長年、下毛地域の歴史、文化を育ててきた教育は地域振興課の係に組織改編されました。地方創生で人づくりを進めるためにも、教育センターを復活させるべきと考えますが、如何ですか。

【答弁】教育センターが担っていた機能については、そのまま地域振興課に引き継がれており、これまでどおりの機能が維持されているものと考えています。

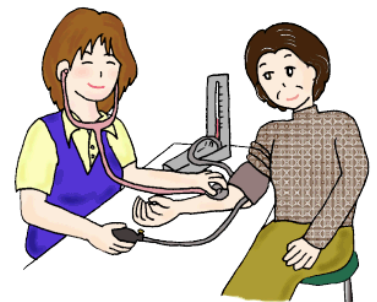
よって、これまでどおりの組織を基本とし、見直しの必要な部分が生じた場合は、その時点で適正に判断したいと考えます。

（2）支所保健師の集中管理

＜質問＞今年4月から旧下毛の保健師は、本耶馬溪支所で集中管理となり、山国・耶馬溪・三光支所には保健師が常駐していません。

過疎化や少子高齢化が進行する中で、住民の健康問題や育児相談のよき相談者が、支所に常駐していないのは大きな問題です。

早急に、各支所に1名以上の保健師を配置すべきと考えますが、如何ですか。



【答弁】地域の住民にとっては、保健師がその場にはいない不安も現時点ではあるかも知れませんが、適時、担当地域に赴いていますので、時間の経過とともに不安は軽減されると考えます。よって、以前の状態に戻す組織の見直しは考えていません。

＜質問＞例えば、「毎週火曜日、木曜日の午前中は支所に保健師が常駐していますよ」ということだけでも、妊婦さんや子育て中のお母さんは安心できると思います。そのような勤務体制が可能かどうか伺います。

【答弁】保健師は各支所に適時行っていますが、定期的ではありません。地域の人々の安心感に繋がるのであれば、定期的な支所訪問も考えていきます。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月日	曜日	活 動 内 容
7月1日	(土)	日本遺産サミットin京都(7/2まで)
7月6日	(木)	豪雨災害の現地調査
7月9日	(日)	新大塚町自治会役員会、富田林市の街並み調査
7月11日	(火)	市議会議員研修「議員定数のあり方」、友好都市交流推進研究会
7月12日	(水)	災害ボランティア(耶馬溪町宮園)、明蓮寺「仏縁結びの法座」
7月13日	(木)	災害ボランティア(耶馬溪町宮園)、冠石野水路の災害調査
7月14日	(金)	災害ボランティア(耶馬溪町宮園)
7月15日	(土)	災害ボランティア(山国町草本)、市民と議会との意見交換会in耶馬溪
7月17日	(月)	災害ボランティア(山国町吉野)、災害被害の調査(金吉地区)
7月18日	(火)	県政市政報告会in三保、九州横断非核平和行進(市長・議長要請)
7月21日	(金)	市長と会派の意見交換会、夏休みラジオ体操(8/24まで)
7月23日	(日)	新大塚町心肺蘇生・AED講習会、市民と議会との意見交換会in鶴居
7月24日	(月)	厚生委員会と障がい者団体との意見交換会
7月25日	(火)	県政市政報告会in今津
7月27日	(木)	中津祇園(30日まで)
8月3日	(木)	臨時議会、市議会全員協議会、中津市自治研究センター理事会&ミニ研
8月6日	(日)	南高32回生プチ同窓会、新大塚老人憩いの家・八社神社清掃
8月9日	(水)	市議会ICT推進セミナー、とうろう祭り、8・9反核平和集会
8月11日	(金)	初盆家庭のお参り、新大塚町盆踊りの練習
8月14日	(月)	新大塚町納涼盆踊り大会
8月15日	(火)	8・15戦争に反対する県民集会
8月18日	(金)	市町村アカデミーOB会研修会(和歌山市、南紀白浜、高野山20日まで)
8月19日	(土)	北部校区なぎさサロン
8月20日	(日)	新大塚町防犯パトロール
8月22日	(火)	企業誘致及び地域活性化研究会視察(国東市、豊後大野市23日まで)
8月25日	(金)	9月議会招集、一般質問通告
8月26日	(土)	鶴市花傘鉾まつり(27日まで)
8月27日	(日)	地元ソフトボールチーム練習、設立総会、鶴市花傘鉾大祭直会&花火大会
8月28日	(月)	県政市政対策会議
8月30日	(水)	地域福祉スキルアップ講座、北部公民館まつり企画委員会
9月1日	(金)	9月議会開会、議会運営委員会、友好都市交流推進研究会
9月2日	(土)	耶馬溪につぼん酒をつくる会稲刈り・直会、長野信一郎さん叙勲祝賀会
9月6日	(水)	議員ソフトボール練習試合・反省会
9月8日	(金)	9月議会議案質疑、会派会長会
9月9日	(土)	大分県民体育大会議員ソフトボール試合、北部校区なぎさサロン役員会
9月10日	(日)	大分県民体育大会議員400mリレー(3位入賞)
9月11日	(月)	大分県民体育大会議員ソフトボール試合(準優勝)
9月12日	(火)	9月議会常任委員会(総務消防委員会)
9月13日	(水)	9月議会常任委員会(厚生委員会)
9月15日	(金)	中津青年会議所公開講演会(中津暮らしのすすめ)
9月16日	(土)	北部校区なぎさサロン
9月17日	(日)	台風18号による浸水調査
9月19日	(火)	9月議会委員長報告・質疑・討論・採決、代表質問、中津地区平和学習会
9月20日	(水)	9月議会一般質問(22日まで)
9月24日	(日)	北九州空港まつり2017、新大塚広場・道路清掃
9月25日	(月)	9月議会議案質疑、常任委員会、友好都市交流推進研究会
9月26日	(火)	北部公民館まつり実行委員会
9月27日	(水)	9月議会自由討論、市議会人権研修会
9月29日	(金)	9月議会最終日、中津市自治研究センター理事会&ミニ研
9月30日	(土)	北部小学校運動会、中津南高同窓の集い



災害ボランティア(吉野)



中津祇園



鶴市花傘鉾まつり



県体リレー(3位入賞)



新大塚広場・道路清掃活動



北九州空港まつり

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊オフィシャルサイトで検索して下さい。

編集後記(ひとりごと)

「50年に一度の豪雨」が5年間で3回発生しました。「天災は忘れた頃にやってくる」は、防災に関する文章などによく用いられる有名な警句です。記録的な豪雨は、地球温暖化による異常気象とも言われています。今、災害に強いまちづくりは、待ったなしの状況です。(まさとし)